

# 議 事 録

平成27年6月14日  
全塾協議会事務局

全塾協議会規則第22条第1項に基づき、平成27年4月30日に開催された全塾協議会の議事録を公開する。

以下、議事の概要に続く。全2P		
2015/5/26 全協	議事概要記録	1/2頁
名称	平成27年4月期全塾協議会	
場所	三田キャンパス 大学院校舎 412教室	日時 平成27年5月26日 18:30～19:30
出席者	<p>事務局長、事務局次長</p> <p>文化団体連盟、体育会本部、全国慶應学生会連盟、福利厚生機関、芝学友会、四谷自治会、全塾ゼミナール委員会</p> <p>全塾協議会事務局 11名</p> <p>議案提出者 7名</p>	
出席者詳細	<p>事務局長 諸田直也 事務局次長 高井康佑</p> <p>文化団体連盟:文化団体連盟三田本部常任委員会 委員長 近藤雅之 体育会本部:体育会本部 主幹 鈴木雄太 全国慶應学生会連盟:全国慶應学生会連盟常任委員会 常任委員長 須賀健太 四谷自治会:四谷自治会 会長 枝元美緒 福利厚生機関:福利厚生機関本部 代表 縄茂恩 芝学友会:芝学友会 会長 新貝敢 全塾ゼミナール委員会:委員長 松島魁</p> <p>事務局:総務部長 岡田渉、広報部長 高井康佑 他9名</p> <p>議案提出者:国際関係会、三田祭実行委員会、應援指導部、共済部、体育会本部、優勝準備委員会、全塾ゼミナール委員会</p>	
次第		担当・議案提出者
	1,開会宣言	事務局次長 高井康佑
	2,事務局長挨拶	事務局長 諸田直也
	3,定足数確認	
	4,配布資料の確認	総務部長 岡田渉
	5,前回議事録の確認	
	6,議長の指名	事務局長 諸田直也
	7,議事録作成人の指名	全塾協議会 議長 新貝敢
	8,報告事項	
	事務局報告	
	①総務部報告	総務部長 岡田渉
	②財務部報告	財務部長 渡邊敦之
	③広報部報告	広報部長 高井康佑
	④企画部報告	企画部長 長谷川絢
	その他報告	
	①選挙管理委員会からの報告	選挙管理委員会 委員長 近藤雅之
	9,協議事項	
①国際関係会の独自財源特別支出承認申請	国際関係会 代表 中村亮太	
②三田祭実行委員会の独自財源特別支出承認申請	三田祭実行委員会 財務部長 堀谷久生	
③應援指導部の独自財源特別支出承認申請	應援指導部 会計 縄茂恩	
④共済部の独自財源特別支出承認申請	共済部 代表 鈴木浩太	
⑤体育会本部の自治会費交付金特別会計枠特別支出承認申請	体育会本部 主幹 鈴木雄太	
⑥優勝準備委員会の自治会費交付金特別会計枠特別支出承認申請	優勝準備委員会 委員長 堤史門	
⑦全塾ゼミナール委員会の代交代承認申請	全塾ゼミナール委員会 委員長 松島魁	

2015/5/26 全協	議事概要記録		2/2頁
次第	10,連絡事項		
	①次回全塾協議会の日程	総務部長 岡田渉	
	11,閉会宣言		
	内容	事務局次長 高井康佑 番号	
議決事項	国際関係会の独自財源特別支出承認申請	可決	28号
	三田祭実行委員会の独自財源特別支出承認申請	可決	29号
	應援指導部の独自財源特別支出承認申請	可決(修正)	30号
	共済部の独自財源特別支出承認申請	可決	31号
	体育会本部の自治会費交付金特別会計枠特別支出承認申請	可決	32号
	優勝準備委員会の自治会費交付金特別会計枠特別支出承認申請	可決	33号
	全塾ゼミナール委員会の交代承認申請	可決	34号

平成27年6月14日 議事録作成

議事録作成人 全塾協議会事務局 総務部 勝又颯太 印

この議事録が正確であることを証する。

全塾協議会事務局長 諸田 直也 印

全塾協議会 議長 新貝 敢 印

以下、議事の詳細に続く。全2P

2015/5/26 全協	議事詳細記録	1/2頁
次第	内容(詳細)	
1、開会宣言	事務局次長が開会を宣し、事務局長 諸田直也の挨拶の後、総務部長 岡田渉より定足数を満たしたことが発表され、本会の成立が確認された。	
2、事務局長挨拶		
3、定足数確認		
4、配布資料確認	総務部長 岡田渉が、既に配布された資料の確認を行なった。	
5、前回議事録の確認		
6、議長の指名	全塾協議会は、議長として芝学友会会長 新貝敢を指名した。	
7、議事録作成人の指名	議長は、議事録作成人として事務局総務部を指名し、上部団体の賛成を得た。	
8、報告事項	<p>(1)事務局からの業務報告</p> <p>①総務部報告          当月より各団体規約を集めホームページで公開する旨を報告し、翌月以降、規約を改正した団体は、その旨を全塾協議会定例会の報告事項の際に報告するよう要請した。それに伴い、まだ規約を提出していない団体及び作成していない団体には後ほど連絡する旨を告知した。また、平成27年度リーダーズキャンプの会場が文京区の鳳明館に決定した旨を報告した。</p> <p>②財務部報告          帳簿若しくは予算案が未提出の各団体に対して、それらの提出を催促した。また、当定例会終了後に一次監査の講習会及び提出済みの帳簿の返却を行う旨を告知した。</p> <p>③広報部報告          毎月の全塾協議会報の発行を行っていることを報告した。また引き続き全塾協議会の傘下団体に取材を行うあいさつ運動に取り組んでおり、福利厚生機関の団体を全て訪問し終えたことを報告した。また、次月度全協定例会において、広報用の記念撮影として上部団体の各代表者と事務局長の写真を撮影するため、協力を要請した。</p> <p>④企画部報告          広報部と連携しWEBサイトのリニューアルを行う計画を発表し、夏季休暇を完成予定としている旨を報告した。</p> <p>(2)選挙管理委員会からの「2015年度全塾協議会事務局・次長選挙再投票」に関する調査報告          選挙管理委員会より、2015年度全塾協議会事務局・次長選挙再投票の投票に際する不正疑惑について、候補者及び選管事務員からヒアリング調査を行う旨が告知された。また、不正を指摘した元2号ペアには、その際に不正の証拠を提出するよう求めた。</p>	
9、協議事項	<p>(1)国際関係会の独自財源特別支出承認申請          国際関係会より、独自財源特別支出承認申請が上程された。その内容は、独自財源より、①PALProjectにおける海外留学生招聘に際するVISA郵送代として¥5,400、②夏期プログラムに参加する交換生へのVISA郵送代として¥3,500である。事務局長より、VISAは留学生の母国が発行するものではないかとの質問があり、代表者は毎年日本から送っていると答えた。また、VISAを郵送する人数について事務局長が質問し、代表者は①が6人、②が3人であると答えた。          全塾協議会は修正案を満場一致で可決し、事務局長 諸田直也は本決議を承認した。</p> <p>(2)三田祭実行委員会の独自財源特別支出承認申請          三田祭実行委員会より、独自財源特別支出承認申請が上程された。その内容は、①三田祭における企業協賛の案内に使用するはがき代として¥32,448(¥52×624枚)、②三田祭における広報宣伝、掲示物印刷に用いるプリントカード代として¥50,000、③三田祭における企業協賛の案内への返信用封筒代として¥2,460(¥82×30枚)である。          全塾協議会は修正案を満場一致で可決し、事務局長 諸田直也は本決議を承認した。</p>	

2015/5/26 全協	議事詳細記録	2/2頁
9、協議事項	<p>(3) 應援指導部の独自財源特別支出承認申請          應援指導部より、独自財源特別支出承認申請が上程された。その内容は、独自財源より、①東京六大学野球リーグ以外の応援における給水用飲料代として¥2,000(¥200×10本)、②東京六大学野球における給水用飲料代として¥12,500(氷代¥1,200×5+粉末スポーツドリンク¥1,300×5)、③六旗の下における給水用飲料代として¥4,000(¥200×20本)、前期山食納会費として¥400,000、また、増額分事後申請として、④東京六大学野球リーグ応援における給水用飲料代として¥10,731(+¥731)、⑤新人勧誘活動における新入生食事代として¥128,902(+¥58,902)、事後申請として、⑥新入生に配布する学生服のボタン・カラー代として¥3,701(ボタン¥864×3セット+カラー¥245×1本)、⑦卒業生を送る会で贈呈する花束代として¥71,280、また、チアリーディング部の独自財源特別支出承認申請として、⑧活動への支援者及びOB・OGへのお礼状送付に使用するはがき代として¥4,160(¥80×52枚)である。⑥について四谷自治会より、内訳の計算が合わないとの指摘があり、代表者は内訳を、ボタン¥864×3セット+カラー¥245×1本から、ボタン¥864×4セット+カラー¥245×1本に修正した。また、⑧について文化団体連盟より、内訳について¥80×52枚ではなく¥52×80枚ではないのかという指摘があり、代表者は誤りを認め提案の通り修正した。          全塾協議会は修正案を満場一致で可決し、事務局長 諸田直也は本決議を承認した。</p> <p>(4) 共済部の独自財源特別支出承認申請          共済部より、独自財源特別支出承認申請が上程された。その内容は、独自財源より三田部室で業務補助をしている事務員の5月分報酬54,290円(890円×5時間×13日)である。事務局長より事務員の勤務の現状及び見通しについての報告が求められ、代表者は、学生のみでは授業や就活のため部室を開放できる時間が少なく、また需要は多いことから、事務員に多くの業務を補助してもらっている現状から、事務員の勤務をなくすのは現実的には不可能であるとの見解が示された。          全塾協議会はこれを満場一致で可決し、事務局長 諸田直也は本決議を承認した。</p> <p>(5) 体育会本部の自治会費特別会計枠特別支出承認申請          体育会本部より、自治会費特別会計枠特別支出承認申請が上程された。その内容は自治会費特別会計枠より、①LEAP講演会招待状送付代として¥984(¥82×12枚)、②主将合宿備品往復運搬費用(三田キャンパス～代々木オリンピックセンター間)として¥6,720、③リーグGにおける関係者への招待状郵送費として¥8,200(¥82×100枚)である。          全塾協議会はこれを満場一致で可決し、事務局長 諸田直也は本決議を承認した</p> <p>(6) 優勝準備委員会の自治会費特別会計枠特別支出承認申請          優勝準備委員会より、自治会費特別会計枠特別支出申請が上程された。その内容は、自治会費特別会計枠より¥1,000,000であり、その内訳は、祝い酒代として¥80,000、提灯代として¥495,720、記念花代として¥21,600、レンタカー代として¥80,000、道路使用料として¥2,100、諸経費として¥120,580、かがり火代として¥200,000である。事務局長より、額が確定するのは事後となるため、詳細な金額を計上できない旨が説明された。芝学友会より、優勝しなかった場合の金額について質問があり、代表者は、祝い酒については優勝決定日を待てないため全額負担、レンタカー代は当日キャンセルでも一部は返還される、かがり火代も優勝可能性がなくなる日にち次第では全額が返還される旨を説明した。          全塾協議会は修正案を満場一致で可決し、事務局長 諸田直也は本決議を承認した。</p> <p>(7) 全塾ゼミナール委員会の交代承認申請          全塾ゼミナール委員会より、交代承認申請が上程された。その内容は、平成26年度旧委員長、松島魁氏に代わる平成27年度新委員長として名古屋真央氏の就任、平成26年度旧副委員長、土井亮輔氏に代わる平成27年度新副委員長、竹内章敏氏の就任、平成26年度旧財務、梶浦賢氏に代わる平成27年度新財務、横田真亜紗氏の就任である。          全塾協議会はこれを満場一致で可決し、事務局長 諸田直也は本決議を承認した。</p>	
10、連絡事項	<p>(1) 次回全塾協議会の日程          事務局長 諸田直也は、全塾協議会規則第4条に基づき次回全塾協議会日程について諮ったところ、満場一致を以って、次回全塾協議会を平成27年6月16日に開催することを決定した。</p>	
11、閉会宣言	事務局長次長 高井康佑が閉会を宣し、19:30に閉会した。	